

土地・建物・調査・測量・登記・土木設計
GIS 国土地理情報 等



株式会社

南木測量設計事務所

代表取締役 南木 哲雄

〒041-0821 函館市本通2-17-15
TEL 0138-54-5550 FAX 0138-54-5553
E-mail minamiki@crocus.ocn.ne.jp

(広告掲載：南木 哲雄 会員)



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2001~2002年度 国際ロータリーテーマ
国際ロータリー会長 リチャード D. キング

人類が私たちの仕事 MANKIND IS OUR BUSINESS

藪下 義晴 会長テーマ 『楽しみと親しみのある出逢い・そして感動』

◎ 3月13日出席報告

| | | | |
|--------|--------|----------|-----|
| 会 員 | 53名 | 出席率対象会員 | 51名 |
| | | 出席規定免除会員 | 2名 |
| 当日出席 | 34名 | 当日欠席 | 17名 |
| 他クラブ出席 | 6名 | 出席合計 | 40名 |
| 出席率 | 78.43% | | |

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・4月10日
プログラム

「サハリンの石油・ガス開発
プロジェクトの現状について」

三井物産株式会社函館出張所 所長 服部 利昌 氏



3月27日 国際ソロブチミスト函館と合同懇親会

《第1866回例会》 第36号 4月3日(水)

本日のプログラム

会員卓話 「ロータリー雑誌月間について」

雑誌委員会 今井 定一 委員長

★会 長 藪下 義晴

★幹 事 藤野 明信

例会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

2001～2002 〈第1865回例会〉第35号

3月27日の記録

◎司 会 薮下 義晴 会長

◎会長報告 薮下 義晴 会長

- 臨時理事会報告(職業分類 “社会事務” 新設 他)
- 橋場会員が退会します。
- 高橋 真 会員が退会した為、4・5・6月の間、田畑会員が会計を担当します。

◎幹事報告 藤野 明信 幹事

- 会員推薦がありました。異議の申し立てのある方は4月2日までに書面にて理事会へご提出下さい。
- 函館五稜郭R.C. 4月12日の例会は夜間例会に変更です。

◎親睦活動委員会 成田 豊 委員長

ニコニコBOX投入報告

薮下会長・小笠原会員・松見会員・野田会員・南木会員・西尾会員・
北村会員・松橋会員・田畑会員・増田会員小池会員……合同例会を楽しく！
阿相会員……井上先生を歓迎して。

函館北ロータリークラブ・国際ソロプチミスト函館合同交流会

平成14年3月27日(水)

函館国際ホテル

第1部 講演会 18:15～

| | | |
|------|------------------|---------|
| 司会 | 函館北R.C. 親睦委員長 | 成田 豊 |
| 講師紹介 | 函館北R.C. プログラム委員長 | 藤田 正男 |
| 講 師 | 北海道教育大学非常勤講師 | 井上 能孝 様 |
| タイトル | 『箱館英学ものがたり』 | |

第2部 親睦会の部 19:00～

| | | |
|----------|-------------------|-------|
| 挨 拶 | 函館北R.C. 会長 | 薮下 義晴 |
| | 国際ソロプチミスト函館会長 | 市川須磨子 |
| 乾 杯 | 函館北R.C. 会長エレクト | 小笠原 孝 |
| 会 食 | | |
| ゲ ー ム | ビンゴゲーム | |
| 乾 杯 | 国際ソロプチミスト函館会長エレクト | 今 千尋 |
| ロータリーソング | 手に手つないで | |
| | ソロプチミストシンフォニー | |

◎記念講演 「箱館英学ものがたり」 -武田の〈権〉&名村の〈理〉発祥の地-

北海道教育大学非常勤講師 井上 能孝 氏

今日のテーマは箱館英学ものがたり、私のライフワークが箱館英学の研究なのです。函館のはこを箱に、また箱館の英学の間の〈の〉の除き箱館英学と固有名詞にしたのは、今から20年余り前です。その訳は函館に生まれた英学は素晴らしいものだと言う事が解ったので、助詞の〈の〉をとってしまったわけです。私はこの研究を始めて25年になりますが、まだ解からない面が多々あります。それ程箱館英学は現代の函館の文化の一翼を担う程裾野の広い物なのです。本日のテーマは武田の権と名村の理、即ちRightこの訳語、権利がなぜ函館で生まれたのかを中心に話したいと思います。



福沢諭吉、明治憲法の素案を作った西周が悩みに悩んだあげくに当時の封建主義の日本には存在しなかった権利と言う訳語を作った訳ですから、この函館でそのような訳語が生まれてる等とは考えられなかったのです。

それでは函館の英語の裾野を作ったのは誰かと言うと、それは函館の庶民だったのです。函館に黒船が来た時、最初は恐がっていたのですが、

間もなく恐さを忘れ、西洋文化の凄さに驚かされのめりこんで、スペルは解らなくても片仮名で書き取り片言の英語を覚えていったのです。特に商人はじめ子供達迄覚えていきました。

安政元年3月31日に日米和親条約が締結された時、ペリーは函館へ行こうとしましたが、幕府はそれを止めようとしたけれども、ペリーはどうしても函館を見たいとただちに錨をあげ、3日と15～16時間で戸井沖迄来て一旦錨を下ろし潮流のぐあいを見てから入港しました。

入港してから色々な事、海図を作ったりあちこちをみたりしました。函館の人達も彼等と言葉を交し覚えて行きました。例えば、トマラエ・バンバエと言うことは、明朝参る、と書き取っていました。これは、又明日ね、と言う事なんだろうが、英語では何なのか、トマラエはTomorrowと想像できますがバンバエは理解に苦しみました。By and by だろうと言う人もおりましたが、実はそれが更に縮まって、By'm by ということが世界最大の英々辞典の中に書かれていることを見つけました。19世紀末アメリカの船乗りたちがよく使った言葉であることが解りました。このように函館では直接耳から英語を覚えて行きました。船大工、商人、庶民などがこのようにして英語を覚え向こうの知識を様々取り入れたのです。

次に五稜郭を作った武田斐三郎ですがこの人は非常に蘭学に勝れた人ですから、江戸にずっといる筈の人なのですが、ペリーが来たときに丁度三厩にいたため、急遽函館に通訳として派遣されました。その後11年間函館に留まり、五稜郭の他弁天の砲台、恵山の近くの溶鉱炉等を作っております。

ペリー来航のあと4年後にライスと言う初代領事がやってきました。函館奉行とあい、ライスが英語の信任状を渡したとき、そのオランダ語訳と一緒に渡しました。それを英文の方は、長崎から来た品川藤十郎が翻訳し、オランダ語の方は武田が訳しました。私は2年前に武田の訳をみているうちに、貿易諸事乃権を委任する事、と言う点に驚きました。品川の訳はと見ると、其れが全くありません。特に権と言う字は見当りませんでした。それで英文の信任状に権に当たる言葉がある筈だ、もしかしてrightではないのか、と思い日本中探しましたが、ありませんでした。ある時ふとアメリカにないだろうか、と思いつきアメリカの国務省に手続きをかきました。それから40日後、ワシントンの国立文書館から手紙が来て、其の中に信任状のコピーが同封されてました。そのなかにまさに、right があったのです。それを見て武田は凄いと驚きました。かくして権と言うたった一語ですが、この訳語を考えだした武田の見識は大変なものであると思いました。勿論現在の権利とは大分違うでしょうが、とにかく権と言う概念によって表したのは大変なことです。更に2年後に、通訳名村五八郎もrightに挑戦し今度は理と訳しました。合わせますと権理となります。この函館で生まれた権と理は、10年後に福沢諭吉、西周の権利に実って行くわけです。福沢諭吉もそれに行き着く迄には色々迷ったのです。このように権利と言う言葉は長い年月をかけて日本に定着して行くわけです。其のような事を今日お話したかったのですが、函館にrightの訳語、権利が生まれたと言うことを私は本当に驚き先覚者に敬意を表したいと思います。